

◆◆ 新型コロナワクチンの接種について ◆◆

■問い合わせ先 健康増進課 ☎(32)8905

※この情報は6月15日時点のものです。今後変更になる可能性がありますのでご注意ください。

3回目接種の接種間隔は6か月から5か月に短縮されました

予防接種法に基づく3回目接種までの間隔は、ワクチンによって異なります。

令和4年5月25日より、ファイザー社のワクチンと武田/モデルナ社のワクチンは、2回目の接種完了から5か月以上経過すれば、3回目接種が可能となっています。一方、武田社のワクチン（ノバボックス）は、2回目の接種完了から6か月以上経過後に接種することとなっています。

オミクロン株に対する新型コロナワクチンの感染予防効果、発症予防効果及び入院予防効果は、デルタ株に対するものと比較して低いことが明らかになっています。一方、2回目接種後の感染予防効果と発症予防効果は時間の経過とともに低下しますが、3回目接種により一時的に回復することや、2回目接種後の入院予防効果については一定程度の時間の経過による低下を認めるものの、発症予防効果と比較すると効果が保たれており、さらに3回目接種により効果が回復することが確認されています。



マスクは場面に応じて適切に着用しましょう

マスク着用の考え方

夏場は熱中症予防の観点から、屋外の「着用の必要はない」場面でマスクを外すことを推奨します。

環境	身体的距離（2mを目安）が確保できる		身体的距離が確保できない	
	屋内	屋外	屋内	屋外
会話を行う	着用を推奨する (十分な換気などで感染防止対策を講じていれば外すことも可)	着用の必要はない	着用を推奨する	着用を推奨する
会話をほとんど行わない	着用の必要はない	着用の必要はない	着用を推奨する	着用の必要はない

※お年寄りや会うときや病院に行くときなど、ハイリスク者と接する場合にはマスク着用を推奨。

※マスクは不織布マスクを推奨。

小学校就学前の児童のマスク着用について

2歳未満（乳幼児）は、引き続きマスク着用は推奨しません。

2歳以上の就学前児は、個々の発達の状況や体調などを踏まえる必要があることから、他者との身体的距離にかかわらず、マスク着用を一律には推奨しません。お子さんの体調がすぐれず、持続的なマスクの着用が難しい場合は、無理に着用する必要はありません。マスクを着用する場合は、保護者や周りの大人がお子さんの体調に十分注意したうえで着用してください。



基本的な感染対策を大切に！ これからも守ってほしいこと

- ・マスク着用・三密回避・こまめな室内換気を
- ・手洗い・アルコール消毒をしっかりと
- ・会話は静かに
- ・体調不良時・発熱時は無理をしない、出かけない
- ・集まりは少人数・短時間で



マスク着用



密集回避



密接回避



密閉回避



換気



咳エチケット



手洗い